

峯みねのたより

私たちのお寺、長泉寺の会報誌。

新装刊

025号

2023年7月15日発行
(令和5年7月15日)

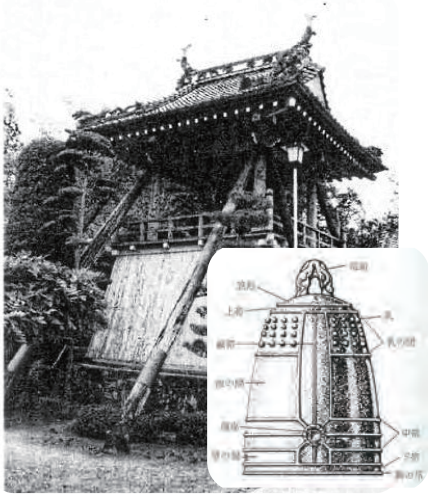
〒981-1505
宮城県角田市角田字長泉寺69番地
電話 0224(62)1004
FAX 0224(63)0063
<https://www.chousenji.jp/>

曹洞宗 長泉寺
六国峯

角田市指定文化財の鐘の音が蘇りました

角田市指定文化財の「旧梵鐘」を境内に設置する工事が完了し（本堂に向かって山門をくぐり右側）、去る3月13日に「ミネ幼稚園」の園児により、「鐘撞き堂」が行われ、「鐘撞き堂」が完成しました。

この梵鐘については先住職の奥野泰弘方丈が記して檀信徒の皆様へ配布させていただきまし



新たに完成した「鐘撞き堂」

た「鐘ものがたり」に詳細が掲載されています。(昭和59年4月)「鐘ものがたり」のお話については復刻してホームページにて掲載しております。是非ご覧下さい。

これからお盆にかけてお寺にお参りに来られる機会が増えると思われます。檀信徒の皆様には、ご来山のおり、是非ご自由におつき下さい。澄みきったきれいな鐘の音がします。

鐘撞き堂での手順

① 鐘撞き堂の前でおじぎをします。

② 鐘をつく前に手を合わせます。

③ 願いをこめてやさしく鐘をつきます。

④ 鐘を撞いた後、感謝の手を合わせます。



※7月20日の役員会で正式に落慶の予定です。

8月5日(土) 午後3時より 新盆供養

令和4年6月26日
～令和5年6月25日にご逝去の方が対象となります。

今年の新盆供養は、参列者を制限(一家族一名)して開催いたします。

於 長泉寺本堂

※お位牌を持参下さい。

※供養料・・・10,000円(当日ご持参ください。回向証やお盆セットを差し上げます。)

※服装は、マスク着用・数珠ご持参で平服でお越しください。



8月6日(日)～8月9日(水) 每晚7時～

せじきえ
施食会 (お盆供養)



「せじきえ施食会」は、私たちのご先祖様や有縁無縁の精霊をお迎えし、お盆の供養をする法要です。皆様方のお位牌をおあずかりしている位牌堂を巡行して読経致します。お誘い合わせのうえ多数ご来山いただき、ご焼香賜りますようご案内申し上げます。

於 **長泉寺本堂にて**

※供養料はお気持ちをお包み下さい。

8月11日(金)  山の日 午前11時～

永代供養者お盆供養会 (無料)



永代供養者のお盆供養会を下記日程で行います。一家族一名とさせていただきます。(マスク着用)

「永平の塔」「ののさま涅槃苑」 合同の供養会です。



於 **長泉寺本堂にて**

※いずれの供養会もマスク着用・数珠ご持参で平服でおいでください。



※令和2年春から大凡3年間、私たちを悩ませてきた新型コロナウイルス感染症が今年5月8以降感染症分類が2類から5類へと変更になりました。これにより日常生活に対する制限はなくなりましたが、ウィルスが消滅したわけではありません。最近では他の感染症(インフルエンザ等)が流行しているようです。長泉寺では引き続き感染症対策を行ってまいりますのでご協力をお願いいたします。

お知らせ



■長泉寺墓地内の備品について

これからの季節、お盆を前にお墓の掃除や墓参りへ来られる方も多くなります。墓地内に設置している「桶」や「ひしゃく」は使用後は元に戻してください。ご協力をお願いします。

■長泉寺墓地内における注意事項

- 墓地へ、ペットボトル等を放置しないで下さい。
- 墓前に供える造花の使用を控えて下さい。(風に飛ばされ迷惑となります。)
- 墓前にお供物(食物)等を放置しないで下さい。カラスにあらされます。



■ゴミを捨てないで下さい

墓地には御霊が

眠っています



長泉寺

●ご供養がすみ、一年以上が経過して古くなった卒塔婆はお焚上げ用カゴへお戻し下さい！

このカゴは読経してお焚上げするための聖なるカゴです。ゴミ箱ではありません！その他のゴミは入れないで下さい。



※カゴは、北側入り口側に設置してあります。

せつかくお墓にお参りに行かれ、またゴミをポイして帰られたらご先祖さまはどのようなおもわれるでしょうか。考えてみましょう。(住職)

墓じまいについて

最近では少子化や過疎化を背景に、先祖が眠るお墓の行く末を案じ、墓じまいや墓の引っ越し改葬を希望する人が増えて来ています。と新聞にもそのような記事が掲載されたことがあります。

しかし、一口に「墓じまい」

にはいろいろな事柄をクリアする必要があります。

墓じまいは、「改葬」とも呼ばれ、墓石の撤去、更地にして墓地管理者に返却し、取り出したご遺骨は別の形で供養することです。

行政手続きや、様々な工事を依頼したりと作業がいくつもあり、負担も軽くありません。後々後悔することがないように、お寺にご相談下さい。

峯のたより

25第号発行のご挨拶

長泉寺住職 奥野 成賢

早いもので今年もあと半年を切りました。以前にも増して最近はその流れが早すぎるような気がします。

ところで私たちを悩ませてきた新型コロナウイルス感染症が今年5月8日以降感染症分類が2類から5類へと変更になりました。これにより日常生活に対する制限はなくなりましたが、ウイルスが消滅したわけではありません。

この3年間長泉寺では、残念ながらいくつかの恒例行事を中止せざるを得ませんでしたし、出席者を限定しなければならぬ行事もありました。今後は、徐々に以前の状況にちかづけていきたいと思っておりますが、最低限の対策を講じながら進めていきたいと思っています。

もうじき来るお盆に関連する法要については今号で詳細をお知らせいたしますので、よろしくお願いたします。

年回表(2023年)

一周忌	令和4年(2022年)
三回忌	令和3年(2021年)
七回忌	平成29年(2017年)
十三回忌	平成23年(2011年)
十七回忌	平成19年(2007年)
二十一回忌	平成13年(2001年)
二十七回忌	平成9年(1997年)
三十二回忌	平成3年(1991年)
三十七回忌	昭和62年(1987年)
五十回忌	昭和49年(1974年)
百回忌	大正13年(1924年)